（様式 5）

事業所名　グループホームとよなか

作成日：平成22年3月19日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域住民との交流の取り組みができていない	・地域の人がグループホームに立ち寄ってくれる場面が増える。	・地域行事への積極的な参加（学校・保育園等）をする ・グループホーム側からの交流行事へ呼びかけをする ・自治会の清掃やいでさらいの参加をする	12 カ月
2	33	重度化への指針として家族には確認書を説明し、署名捺印をもらっているが、見直しをする必要がある。	・本人・家族の安心と納得が得られるよう取り組んでいく	・新しく重度化指針の作成をする ・事業所側からの状況変化のたび、家族と話し合いをしていく（見極め）	12 カ月
3	35	年2回利用者と共に避難訓練を行っているが、日頃から具体的な手順、時間帯での想定ができていない為 不安がある	・全ての職員が災害時に慌てず確実な避難誘導ができる	・非常災害時用入居者避難台帳を作成する ・昼夜を通じて様々な発生時間を想定しての訓練を実施する ・防火管理委員会での話し合いをする	6 カ月
4					カ月
5					カ月

注）項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。